

6/16 小野池あじさい公園あじさいまつり  
癒やしの空間で花を楽しむ



小野池あじさい公園で、あじさいまつりが7月5日まで開催されています。例年、アジサイの開花時季に開催されるもので、園内には市内園児のメッセージ短冊を付けた風鈴が展示され、小川の水音とともに、来場者に癒やしの空間を提供。また、ポスター作成などに協力した市内出身漫画家の複製原画展が市民会館で開催されています。

—〈表紙の紹介〉—

6/5 対面版あすチャレ！ジュニアアカデミー  
「誰もが共に楽しめる遊びの工夫」を仲間と考え実践する

澁川西小学校で、あすチャレ！ジュニアアカデミーを開催し、4～6年生の54人が参加しました。これは、遊びを通して多様性や共生社会について体験的に学ぶもので、この日は「車いすの講師も含めて皆で鬼ごっこを楽しむための工夫」を考え、実際に体験。講師でパラアスリートの馬島誠さんは、仲間や相手のことを考えることの大切さを伝えていました。



5/24 澁川駅前通り歩行者天国「しぶほこっ」  
活気に満ちあふれるまちなか

澁川駅前通りで歩行者天国「しぶほこっ」が開催されました。会場では、恒例の音楽ステージや、飲食・体験ブースの出展、地球にお絵かきのコーナーなどが催され、約6,000人が来場。新企画の「しぶほこっクエスト～まちなか大捜索編～」も行われ、対象となる人物やお店などを探し出し、条件をクリアすると景品と交換できる企画に、多くの家族連れなどが挑戦していました。



5/24 市保健センターの両親学級+  
赤ちゃんとの暮らしのヒントを楽しく学ぶ



市保健センターで、6カ月児健康相談受診前の親子の他、妊娠中の人など7組が参加し、今年度最初の両親学級+を開催しました。参加者は、赤ちゃんとのふれあい遊びやおむつ交換、だっこの仕方を体験したほか、産後に起こるメンタルトラブルのミニ講話などの話を聞いた後に、お互いの近況を情報交換して、赤ちゃんと生活するための知識を学びました。

6/11 津久田小学校のヒメギフチョウ観察会  
自然を楽しみ地域の宝を守る活動

当日の様子を収めた動画はこちら▶



モロコシ山の麓で、ヒメギフチョウ観察会を開催しました。これは、県の天然記念物であるヒメギフチョウを守るため、長年、地元のボランティアと小学校が続けている活動です。この日は、津久田小の4・5年生が参加し、保護看板設置とドングリの植樹を実施。児童たちは、森の中で虫や植物の説明を受けて、楽しみながら地域の宝を守る活動に取り組みました。



6/10 北橋歴史資料館ミニ企画展「鉄塔今昔物語」  
北橋のランドマークの100年の歩みを紹介

北橋歴史資料館で、資料館近くに立つ佐久発電所サージタンクに関する展示を8月23日(日)まで行っています。サージタンクは、昭和3年に完成し、現在のものは2代目。展示は、建設時や大規模改修時の写真、設計図などを中心に、その歴史や役割を解説。訪れた人は、見慣れたサージタンクが、地域の発展を後押ししてきたことに感心していました。

